

★ みんなで えがく
たじみのまちなか



この本は
多治見のまちなかについて
こんな未来にしたい。
こんな風に過ごせたら楽しい。
こんな問題は解決してほしい。
そんな未来への期待を実現するための
わかりやすい説明書のようなものです。
これまでの計画は関係者のためにありました。
今度の計画はたくさんの人に
読んでもらって、知ってもらって
一緒にまちをつくる人になってほしいという
願いを込めています。
小さな行動がまちを変えます。
楽しい多治見の未来を、一緒に描きましょう。

多治見市中心市街地活性化基本計画
2023.05-2028.03
多治見市経済部産業観光課

もくじ

01	なぜまちなかのまちづくりが必要なの？	4-7
02	まちなかの様子	8-9
03	たじみのみらいのまち	
	駅周辺	12-13
	駅前・ながせ	14-15
	本町オリベストリート	16-17
	銀座・小路町・広小路	18-19
	こんなふうになっていたよ	20-21
	土岐川・回遊・インバウンド	22-23
04	だれでもできるまちをよくするアクションリスト	26-27
05	まちの風景	28-29
06	この本をつくるチームとか	30-31

なぜまちなかのまちづくりが必要なの？

多治見のまちなかは古くから買い物の場所として発展してきました。

駅があり、商店街があり、広場もあり、市役所もあり、大きな会社もあります。

そこでは陶器祭りや、夏祭り、花火大会やイルミネーションなど大きなイベントも開催されます。

通学の途中の寄り道の場所だったり、初任給でちょっと高価な買い物をしたり、

初めて子ども同士でお祭りに行ったりそんな思い出の場所でもあるのではないのでしょうか？

昔を知る人は、商店街は人とぶつかりながら歩いていたと言いますが、

今はそうした風景はお祭りの日くらいで、郊外のショッピングセンターやインターネットで
買い物をする現在では日常的には見られません。

ですが、ご存知ですか？

多治見のまちなかは楽しいと言ってくれる人が増えています。

ここ数年、ながせ通りや本町オリベストリートを歩く人の数が倍増しています。

多治見ビジネスプランコンテストでグランプリに輝いた人が、素敵なお店をやっていて、
県外からもたくさんの方が来ています。

昔を懐かしんで、昔に戻ることを、本当は、誰も望んでいません。

もっともっと新しい、未来のまちのあり方があるはずです。

他のどこのまちとも違う、多治見らしいまち。

そんなまちを、みんなで描きたい。

楽しく暮らせる多治見のために

手を取り合い、知恵を出し合い、

一人一人がまちづくりに取り組むことが大切です。

ある日の市役所では多治見の高木市長さんとやきもの会社の井澤さん、ながせ商店街理事長の玉木さん、まちづくり会社の小口さんがここ数年のまちづくりについて対談をしていました。



市長さん

多治見のまちなかは、大きな可能性を秘めています。行政や民間事業者、そして市民が、多治見市の魅力に誇りを持ち、まちをつくっていくことができると信じています。駅北の区画整理事業や駅南の市街地再開発事業が前計画期間で終了し、たじみビジネスプランコンテストやヒラクビルのオープンで商店街の通行量も増えてきました。蒔いた種から芽が出てきました。これを育てて、花を咲かせるのが今期計画の役割だと思います。



井澤さん

セラミックバレー美濃という御旗のもとに地域の資産に気づき、まちをよくする動きが出てきていると感じます。行政と民間、DMOの連携の良さも、チャレンジのしやすさで、良い人、良いもの、良いことが育つ環境ができてきたのではないのでしょうか。

玉木さん

ここ最近で、まちを楽しくするために手を組める人が増えました。TAJICON タジコン がきっかけで新町ビルができて、その魅力で次のイリゼや CHIC...！ができて。土岐川を挟んでぐるっと回れるようなところにそんないい店ができました。TAJICONのおかげで応援しようという空気がまちにより増えたように思います。コロナ禍ではあったけど、イベントを何とかやろうという前向きな動きがあったりと、一つのまちの転機であったとも思います。



玉木さん

今後はお茶と美濃焼の文化の発信をしたい！おもてなしの心で、いかに多治見を楽しんで、気持ちよく過ごしてもらえるか。楽しいことをするためには自分たちが楽しめることをやっていく。新しい人がどんどん加わるようになるといいですね。

井澤さん

アート イート
ART&EAT！芸術文化と食文化の街になることをビジョンに街のデザインを考えていきたい！世界に憧れられるまちになると確信しています。

小口さん

行こうと思う楽しい目的を増やすことが大事。そうするのは人なので、作れる人やチームが更に育つといいですね。多治見を表現するような面白いホテルをつくりたい！

小口さん

まちづくりの仕事が忙しくなっていることこそ、まちに活気が出てきたこと。いろいろな巻き込みや巻き込まれが増えている！



市長さん

市内外から多くの人々が訪れ、楽しいひとときを満喫できるまちになるよう、皆で盛り上げましょう！



日夜、多治見のまちを想う人たちの白熱した談義はいつまでも止むことなく続いたのでした。

ようす まちなかの様子

ここ数年、多治見のまちなかはいろいろな変化がありました。新しいお店ができて、面白いイベントが始まって、まちなかでたくさんのやきものやタイルを見ることができるようになってきました。2023年、今のまちの様子はこんなにも新しいことで盛り沢山です。

タジコン TAJICON
ファイナリストのお店

- シック CHIC...!
- クエスター ベースカフェ
- レヴェリエ Reverie
- tekolin
- ボードゲームカフェ ふらっと-flat
- しんまち 新町ビル
- スタジオエン Studio en
- イリゼアンティーク Irise antique
- かまや
- グラス リーフス Grass&Leaves



こけいようすいひろば 虎溪用水広場イベント



とうのうしんようきんこほんてん 東濃信用金庫本店 建て替え



ヒラクビル



みのやき 美濃焼 デコレーション



とうとそうぞうかん 陶都創造館リニューアル



たじみ プラティ多治見オープン



じょうほうし 情報誌 A2(あっつう)



レンタサイクル



あつ たいさくくうちゅう 暑さ対策空中スイカ



しんまち 新町ビル



とうき 陶器まつり





ほんや
ヒラクビルの本屋さんで
みらい けいかくしょ ほん
未来のまちの計画書の本を
み かんが
見たウサギさんは考えます。

まちをつくるって一体
どういふことなんだろう？

よーし！
このマップを持って
あ
まちなかを歩いてみよう！
おも た
そう思い立った
ほん
ウサギさんは本にのっていた
かたて かいだん
マップを片手にビルの階段を
か 駆けおりました。



ええ！どうなっちゃったの？！
マップを手にいざ、まちを巡ろうとビルを出たら
あら不思議。
みらい
そこは未来のまちになっていたのです。



ちが
いつもとなんだか違ったまちの様子が広がります。
ようす ひろ
おどろ えき む
驚きつつもひとまず、駅に向かってみることにしました。

まずは駅に向かったウサギさんは、さっきまではなかったはずのあるものを見つけます。
外国語も書かれたバス停に気軽に乗れるレンタル自転車。
いろんな人がいろんな交通手段を好きに選んでいます。
「え！すごい。これはとっても便利だな！何に乗ろうかな。」



たじみのみらいのまち 多治見駅周辺



多治見駅の駅長さん

拠点がよければ人が集まり、そこをスタート地点にまちなかに人が出る。多治見駅はそんな拠点で、人も情報も発信される場所にしていきます。駅員もまちの人と一緒に笑顔でいるような多治見の顔として活躍します。



プラティ多治見代表

駅南地区は生活に便利な機能が揃っていてプラティ多治見がそのうちの商業の部分を担っていきます。またバスなどの公共交通機関も活発に往来があり、車でなくとも来やすいエリアになっているといいですね。

プラティ多治見と商店街がまちを賑やかにしている！
虎溪用水広場で様々なイベントができています！
駅北も駅南もいろいろな乗り物があって便利で
しかも行きたい所に行きやすくなっている！
きれいなイルミネーションのあるまちの風景は
みんなの思い出の場所に！

えきからあるながせ商店街の道はわいわいにぎやか楽しそう。テーブルを外に
並べて、水を入れたバケツを配っています。何やらイベントの準備中のようにです。

「今日は1日歩行者天国で、
びしょびしょ祭りがあるの」
「楽しそう！水の掛け合いっ
こなら任せて！」



たじみのみらいのまち 駅前・ながせ商店街



駅前ビューティーママ

昔に比べて歩いてお店に来る人が増えています。
月に1回ぐらい商店街が歩行者天国になっていると面白
いと思います。歩いている人がちょっと立ち止まりたく
なる。そんなまちになると素敵ですね。



ながせのマドンナ

自分のお店だけじゃなくて、「商店街のあの店のあの
商品、きっと好きだよ！」とか、「あの人面白い人だよ」
とか、商店街の店や人を「つなぐおせっかい」の輪を広
げていきたい！



酒屋の看板娘

近くの高校生が立ち寄れるようなお店があり、みんなが
通学路にしているといいな。健康についてや歩くことが
サポートできるようなお店も並んでいるのもいいかも。

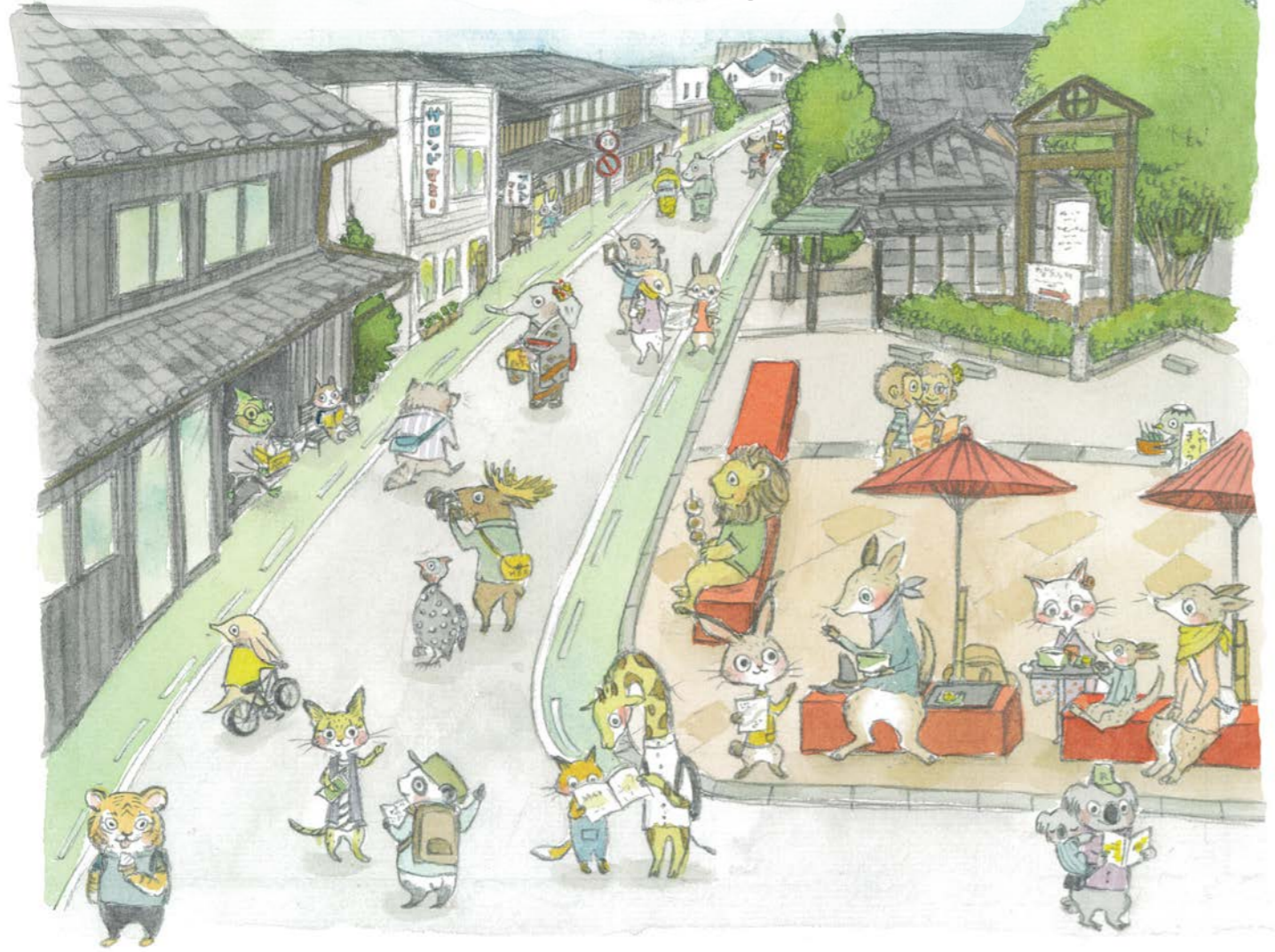
お店もお客さんも増えている！

さかさま不動産という夢を語るサイトが大盛り上がり！

まちなか社会見学で大人も子どもも楽しそうにまちを巡っている！

「びしょびしょ祭り」でアツい夏もみんな涼しげ！

伝統的でかわいい建物はそのままの本町オリベストリートには
 いろいろなお店が建ち並んでいます。すれ違う人の中には和装の人
 カメラやマップを手に持った観光客の人たちもいっぱい。
 赤い傘の下でお抹茶を楽しむ姿も。
 「海外からの観光の人かな？ええっと...Hello?」



たじみのみらいのまち 本町オリベストリート



世界を翔ける
アンティークショップ店主

住む方にとって便利で安心して住めるまち、訪れる方にとって刺激的で新たな体験が出来るまちになる様に、もとからある産業や人材を活かしつつ賑わいを生み出していきたいです。まちの取り組みに興味を持つ人も増やしたいですね。



変幻自在の薫ニスト

新しい拠点ができることで、やきものやお茶など地域にある文化や習慣を伝えていきたいです。「良いまちに住んでいるんだなあ」って感じて欲しいと思います。ぜひ、かまやに遊びに来てください！



料亭の女将さん

新しいお店も昔からのお店も、住民もみな優しく、本町オリベストリートの景観のように一体感があるまちでありたいですね。常に気持ちに余裕を持って、自分がしてもらって嬉しいことをする。それが多治見の良いところですよ。

着物で歩く人が増えている！「大茶会」に行くのかな？

新しい拠点ができ、観光客がたくさん！

和装の人、外国の人、地元の人、作家さんも、いろいろな人がいる！

昔ながらの蔵は変わらず多治見らしさを伝えている！

ほそ ろじ はい
 細い路地を入るとそこはちょっとディープなエリアが広がります。
 す ひと ひと しごとば ひと ひと い か
 住んでいる人も、ここが仕事場の人もさまざまな人が行き交います。
 や お や げんき こえ ろじょう き く とお
 八百屋さんの元気な声に路上ライブも聞こえて来るにぎやかな通りに
 は、シャッターをあけてみせ かいそう ようす ほっけん
 は、シャッターを開けてお店の改装をしている様子も発見しました。

「いろいろな人が作業をしているみたい。
 うつわ はこ てつだ
 器？運んでいるのかな？手伝いますよー！」



たじみのみらいのまち
 銀座・小路町・広小路



うなぎやの若大将

広小路エリアの古き良き景観に合った木造建築が増え、懐かしくも新しいエリアにしていきたい。ペットにとっても暮らしやすく、動物と遊べたり食事もできるような環境があるといいなあ。



おしゃれ文房具カフェ店主

このエリアには渋めのビルが結構あります。それらを活用して味のある映える雰囲気を作っていきたい。個々でもみんな頑張ってるエリアだから、みんなでDIYして繋がっていききたいね。



初代タジコン
 グランプリスト

陶芸作家やアーティスト、窯業に関わる人、やきものが好きな人にとって暮らすことが面白いまちになるように、住む場所や制作環境の選択肢と交流が広がるようにしていきたいです。

昔の建物が上手に使われている！

やきものの作家さんが展示会をまちなかでやっている！
 不思議な細道の銀座センターの夜が何だかにぎやかだ！
 ディープなエリアにいろいろな人が集まってカオス！

こんなふうになっていたよ

まちを歩くとウサギさんははじめて見るお店やもの、イベントがたくさんでびっくり。まちで出会った人たちといっぱいお話しもして、たくさんの発見があったようです。後でお友達にも教えてあげなくっちゃ！
発見したまちの様子をメモしながらどんどん歩いて行きます。



たじみ えきまえしょうてんがい
プラティ多治見と駅前商店街との繋がりがとっても素敵



しょうてんがい
商店街のシャッターが
全て開いて賑やかだな



ときがわぞ
土岐川沿いにカフェやホテルが
建ち並んでいるね



やがい かいぎ しごと
野外で会議や仕事を
している人の姿を発見！



み たの
「見て楽しい」
しょうてんがい
商店街の
ショーウィンドウが
あちこちに



あたら みせ ぞくぞく ふ
新しいお店が続々増えているぞ



まちなかにシアターが
できているよ



いろいろなホテルやゲスト
ハウスができているよ



りょくか すず なか
緑化が進むまちの中はもっと
歩きたくなるね



えきみなみきたほんまち
駅南北～本町オリベストリートのエリアで
いろいろなイベントが開催されているよ



しょうてんがい お い す
商店街に置いてある椅子やテーブルなどは
自由にいつでも誰でも使えるよ



かんこうしゅうきゃく きょてん ふ
観光集客の拠点が aumentando しているよ



いま
今よりもっと歩きやすく
て過ごしやす道に

アーティストやクラフトマンが世界中から集まり、その作品を見に観光客が集まっています。家でもお店でも本物の美濃焼を普段から使っていて、小さいころから目が養われるように、学校で学べない勉強ができる街にしたいですね。



やきもの文化の
仕掛け人

駅南の再開発も終わりハード面が特に整ってきました。まちなかに住んでいる人も商売をしている人も同じモチベーションで活動しておもてなしの心をもっています！日本一の笑顔で迎える準備ができていますよ。



多治見の
商店街のリーダー



さまざまなことが変わっていた^か未来^{みらい}のまち。
けれど雄大な土岐川の^{ゆうだい}流れは変わりません。
おや、川岸^{かわぎし}に何かしている^{なに}人がいるよう
です。
釣り^{つり}竿^{ざお}を持った^も人に、ランニング^{ひと}をする^{ひと}人、
お散歩^{さんぽ}の人も。川遊び^{ひと}が大きなウサギ^{かわあそ}さんは
おも^{おも}思^かわず^い駆^いけて^い行^いきました。

「おーい！何^{なに}しているの？」
「今日^{きょう}もあっついからさ！サウナだよ！
こっちにおいでよ」

たじみのみらいのまち 土岐川・インバウンド・回遊



多治見でやきものを
学ぶ海外意匠研究生

作家は結構シャイ。みんなからもどんどんやきものを作る作家情報を発信してほしいな。海外から多治見に戻ってきたときに作家がすぐ使える貸し工房があると嬉しい。



川を愛する旅人

若い世代の活躍できる場、楽しめる場をクリエイティブしていくまち。そのためにも大人が他業種でも個々同士でも繋がって活動を広げていくことが大事。



安心安全のバス会社
企画担当

目を引くようなデザインのバスで、多治見に点在する拠点で自由に乗降できるようになると便利だし楽しそうですね。まちなかのお店で自慢のグルメの食べ歩きができるのも楽しそう！

川沿いをジョギングする人やサイクリングする人がいっぱい！

面白いやきものの体験が外国の人たちに人気！

外国の人へのおもてなしはばっちり♪

気持ちよさそうに犬の散歩をしている人がいる！

川辺でサウナに入って川に飛び込むのも楽しそう！

ウサギさんは
とっても^{たの}楽しくなって
ときがわ^{かせんじき}
土岐川の河川敷にいる
みんなのもとへと
ていぼう^{かいだん} 堤防の階段を走って
お^い降りて行きました。

すると・・・



すてきなまちだったな。
みんなが^{たの}楽しそうで。
わくわくワイワイにぎやかだった。
あんなまちに^す住みたいな。
いま^な今からできることって何があるんだろう？
よーし！さっそくリストを作るぞー！



あれれ?! ここは!
お^つ降り着いたのは
ヒラクビルの^{かいだん}階段。
ウサギさんは
いつの間にか
もと居た時代^{い じだい}に
もど^{もど}戻っていたのです。



みらい^{み めぐ}未来のまちを見て巡って、いろいろな^{へんか}変化を知ったウサギさんはできる
ことから^{すこ}少しずつ^{こうどう}行動して^{こころ}ゆこうと心に決めるのです。

さあ、これからすてきなまちにするには^{いったい}一体どうしていきましょうか？
なにか^{こうどう}行動をすればウサギさんが見た^み未来のまち、いつか^み見られる日^ひが
くるかもしれませんね。

だれでもできる まちをよくするアクションリスト

住みよいまちにしよう

- ごみを見つけたら拾おう
- 挨拶しよう
- 挨拶をされたらそれ以上に大きい声で返そう
- バスに乗ってでかけよう
- 堤防をジョギングしてみよう
- レンタサイクルを使おう
- 笑顔で1日を過ごそう
- ゴーヤやスイカのグリーンカーテンを楽しもう
- 暑さ対策をしよう
- 困っている人を助けよう

子どもも楽しいまちにしよう

- 虎渓用水広場に行こう
- 子どもと一緒にまちへ行こう
- 多治見まつりのパレードに出てみよう
- 土岐川で水切りをしよう
- スポーツをしよう
- 子ども目線で過ごそう
- 駅周辺のイルミネーションを見よう
- うながっぱを見つけよう
- DIY してみよう
- 子どもに陶芸体験を教えよう

多治見らしい暮らしを楽しもう

- 地域の行事に参加しよう
- 東濃弁を使ってみやあ
- うなぎを食べよう
- 陶芸体験をしよう
- 美濃焼を使おう
- 美濃焼を誰かにあげよう
- タイルシンクで手を洗おう
- 多治見で採れたもので料理しよう
- まちなかでやきものを見つけよう
- まちなかでタイルを見つけよう
- お祭りの日は多治見に帰ろう
- 多治見を離れても多治見の話をしよう
- やきものオブジェを大事にしよう



商店街を楽しみましょう

- 商店街に出かけよう
- まちなかで買い物しよう
- かっぱ市、銀ブラ市に行ってみよう
- お店の人と話してみよう
- お気に入りの店を見つけよう
- 雑誌、SNS で情報を仕入れよう
- まちなか情報誌 A2 を見てみよう
- 良かった体験を家族や友達に教えてあげよう
- イベントに出かけてみよう
- ワークショップやまちゼミに参加しよう
- やってみたいことを相談しよう
- 前向きにまちを語ろう
- オシャレしてまちを歩こう
- 誰かのチャレンジを応援しよう
- まちなかの写真を撮ろう
- SNS に多治見の写真を投稿しよう

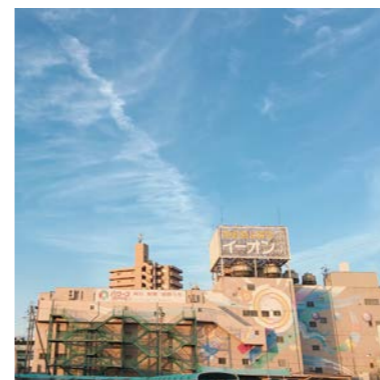
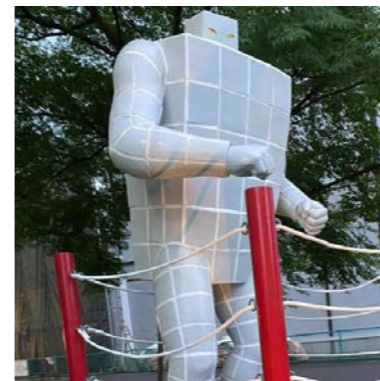
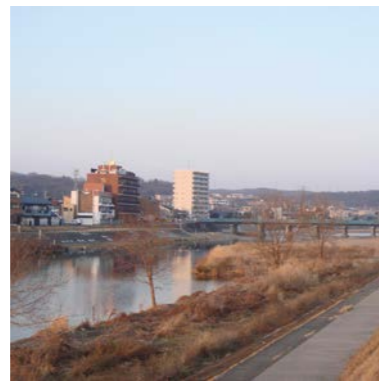


もっと観光に来てもらおう

- 本町オリベストリートのことをもっと知ろう
- 市外、県外のお友達と多治見で遊ぼう
- レンタサイクルのツアーに参加してみよう
- 美濃焼祭に行こう
- 陶器祭りに行こう
- 商店街の夜祭りに行こう
- おすすめのお店を紹介しよう
- 出かけるときは多治見のお土産を持とう
- 歴史を学ぼう
- 外国の人に道案内しよう
- 外国語を学ぼう



ふうけい
まちの風景



この冊子をつくるときに関わった皆さんです。

やれたらいいこと、あったらいいこと、たくさんのアイデアを出していただきました。

(お名前はすべて 50 音順・敬称略)

多治見市中心市街地活性化協議会

井澤 秀哉 株式会社井澤コーポレーション
小木曾 利之 多治見市商店街連合会
笠井 政志 株式会社エクシィズ
小林 彩子 IRISE antique
佐藤 円一郎 株式会社両藤舎
鈴木 耕二 有限会社鈴研.陶業 / 七窯社 鈴木タイル店
玉木 秀典 多治見ながせ商店街
中島 世志人 エンタメスーパーマルナカストアー
二橋 直之 CHIC...! YOUNG CLOTHING STORE
花山 和也 山の花 / 新町ビル
水野 雅文 地想 / 新町ビル

商店街・空き店舗部会

伊藤 牧子 とうしん本町支店
小木曾 利之 多治見市商店街連合会
木野村 匡 株式会社東文堂本店
玉木 秀典 多治見ながせ商店街
花山 和也 山の花 / 新町ビル
守屋 努 多治見市市街地整備課
渡辺 直美 tekolin

観光・回遊部会

今川 祐子 市之倉さかづき美術館
菊本 愛生 陶磁器意匠研究所
木全 靖陸 画家
小林 彩子 IRISE antique
鈴木 耕二 有限会社鈴研.陶業 / 七窯社
鈴木タイル店
水野 雅文 地想 / 新町ビル
村手 洋之 魚関

多治見市中心市街地活性化協議会事務局

多治見市産業観光課

久田 伸子 花井 康史 赤塚 俊公 井戸 綾音 菊池 くみ
たじみDMO
小口 英二 松井 侑樹 田平 沙織

暑さ対策・居住部会

澤田 愛 多治見市環境課
柴田 有紀 多治見市企画防災課
辻 真一 中部電力パワーグリッド株式会社
増田 武 株式会社伊藤園東濃支店
増田 悠作 株式会社エネファント
森 裕子 管理栄養士
山本 博子 特定非営利活動法人ママズカフェ

『みんなで えがく たじみのまちなか』

発行日 2023年5月

絵 田之上 尚子

作 たじみDMO

ブックデザイン 鈴木 真依

協力 白木 彩智

発行 多治見市

